

# 平成29年度 事業報告

1. 平成29年度の当財団の基本財産運用収入は、0.017%の運用益となりました。

## 2. 啓発事業

### (1) 一般部門

①当財団のメイン事業である「とやま環境賞」の第22回表彰式を、平成30年3月11日（日）午前10時より富山テレビ本社ホールで開催し、下記の9団体を表彰しました。

#### 「優秀活動賞」

○小矢部市紅梅生活学校

昭和62年ころから国道8号線、359号線の側溝のごみ拾いを中心に「クリーン作戦」を実施。

○仁歩地区自治振興会

平成6年から仁歩川のホタルの保全を目的とし、河川清掃やカワニナ（ホタルの幼虫の餌）の放流などを実施。

○㈱グリーンパワー小瀬

南砺市五箇山の菅沼集落近くの小瀬地区の住民が小水力発電所を設置し、管理運営を行っている。エネルギーの地産地消と地域の活性化を目指している。

#### 「ジュニア活動賞」

○舟橋村立舟橋小学校 6年生

チャレンジ学校水族館に参加し、魚を飼育。ホタルの生息調査及びホタルを呼び戻す環境づくりや鮭遡上の観察記録及び生息地の清掃活動及び環境啓発活動を実施。

○高岡市立太田小学校

海岸漂流物（ゴミ）の調査及び松枝浜の清掃活動を実施。

○氷見市立灘浦小学校

虻が島の清掃活動。岐阜県高山市の小学校と海洋環境活動を行っている。

○高岡市立中田中学校 科学部及び2年生

科学部ではゲンジボタルの研究、飼育・繁殖活動を継続的に行っており、毎年数多くの幼虫を放流している。近年では生徒が主体となって、ホタルツアー等のガイドツアーも定着。

○富山県立滑川高等学校 海洋科

海底のゴミ清掃・藻場整備やサクラマス養殖など海洋環境保全に取り組んでいる。

○富山県立中央農業高等学校 河川環境を守り隊

平成24年より、常願寺川河川敷などの特定外来生物のオオキンケイギクの駆除作業、及び啓蒙活動を実施している。

この表彰式の様子は富山テレビ放送で放送されました。また、それぞれの活動の様子も企画ニュースとして、「みんなのニュースBBTチャンネル8」で放送されました。

- ②五箇山の豊かな森林と清涼な水を活かした和紙作りを紹介した番組「五箇山の水が育む和紙文化」を15分番組として制作し、3月17日（土）富山テレビ放送で放送しました。
- ③当財団と富山テレビ放送で「ジオグラフィックとやま」を5分番組として毎週2回、年間を通じて制作・放送し、自然環境の保全を提唱しました。
- ④当財団と国土交通省立山砂防事務所の主催による第21回「SABO体験楽校」を8月1日（火）～8月3日（木）の2泊3日で開催しました。県下の高校生8名が参加し、立山カルデラでの砂防工事の体験学習をしました。

(2) 情報部門

水や環境情報、団体などが行っている環境活動を富山テレビ放送の協力を得てニュースなどで随時紹介しました。

3. 普及事業

(1) 普及広報活動

- ①国土交通省 富山河川国道事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、利賀ダム工事事務所と共催で「川の絵画コンクール」を開催し、10月26日（木）に富山河川国道事務所で開催しました。県内の小学校181校から4,042点の応募があり、故郷の川への思いとエピソードが伝えられました。また、優秀作品を取り込んだ「川の絵画カレンダー」を参加者及び県内の小学校に配布しました。
- ②「親子で学ぶ！夏休み自然体験学習」をトヨタ白川郷自然学校の協力を得て実施しました。8月19日（土）、20日（日）の2日間、16組32名の親子が「水と森のつながり」をテーマに自然体験学習をしました。この様子は8月25日（金）の「みんなのニュースBBTチャンネル8」で紹介されました。
- ③富山県ひとづくり財団、富山テレビ放送との共同主催で「水みらいプロジェクト2017」を実施しました。身近な水生生物や植物の飼育・観察を通じて水環境の大切さを学ぶ活動を助成し、その研究活動を紹介する「チャレンジ学校水族館」と、富山の重要な地形や地質

に触れて大地の永い歴史を体験学習する「ジオパーク探検隊」を3月31日（土）に55分番組として富山テレビ放送で放送しました。併せて、両番組を収録したDVDを収めた記録集を県内の小学校及び関係機関に配布しました。

（2）催事・研究助成

- ①射水市絵本文化振興財団に環境教育に役立つ絵本の購入費を助成しました。
- ②日本黒部学会に賛助金を助成しました。
- ③射水市 海・川の森づくり事業に助成しました。